

令和5年4月9日
執行
(両面をご覧ください)

大分県知事選挙公報

大分県
選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

惰性を断つ。新しい風 大分に

20年ぶりの新しい知事を決める選挙です。投票に行こう!

県政のリーダーを、一部の組織や人が決めたり、中央官庁出身者の指定席としたりするのはおかしいと思います。決めるのは、県民の皆さん一人ひとりです。必ず投票に行きましょう!

“完全”県民党、草の根です。

どの政党や団体からも推薦をいれず、“完全”県民党で、草の根で挑戦しています。県民の皆さん一人ひとりと正直に、しっかりと向き合うには、しがらみがない方がいいと思いました。

行政に、民間の発想や経営感覚も。

「前例がないので、できません」を「前例はないけど、一緒にやってみましょう」に変えます。県民の困りごとを自分ごとと捉え、現場でがんばる方々にしっかりと向き合う行政にします。

2 日本一の「ひとつづくり」県を目指します。

民間の時も、国会議員の時も、県内津々浦々を回り、さまざまな方々にお会いしました。業種を問わず、皆さんが口を揃えておっしゃるのは「ひとつづくりが大事」。県政の大黒柱は「ひとつづくり」です。



詳しくは
ホームページで
ご覧いただけます。

世界、特にアジアに打って出ます。

6年前に上海に出張した際、店頭販売の鮮魚のほとんど全てが長崎県産。なぜか。県庁マンが長い時間をかけ、生産者と一緒に販路開拓をしたからです。国ではなく、県がしたことです。今は豊かなアジア。大分に近く、留学生・卒業生も多くいます。地の利を生かし、私が先頭に立ってトップセールスをします。

- 7つの大きな方向性
- 1 「現場主義」に徹した 県庁の組織・風土づくり
 - 2 子どもの方を向いた 教育・養育の環境づくり
 - 3 農林水産業の基盤強化
 - 4 産業の育成、経済の発展

- 5 防災・減災、県土強靱化、危機管理への対応
- 6 文化・芸術、スポーツの振興
- 7 福祉の充実、共生社会・男女共同参画社会の実現

略歴

1969年(昭和44年)12月14日生まれ
1988年 大分県立別府青山高等学校卒業
1992年 上智大学法学部国際関係法学科卒業
1992年 新日鉄(現・日本製鉄)入社
1999年 朝日新聞社 入社
2014年 朝日新聞社 退職

2015年 別府市長選に出馬
2015年 別府市内で旅行会社を創業
2019年 第25回参議院議員選挙にて立候補・当選
経済産業委員会、財政金融委員会に所属
2023年 大分県知事選出馬のため参議院議員を辞職
(3月10日)

役職 淡窓伝光霊流日本詩道会 広報室長
別府青山・翔青高等学校 同窓会長

趣味 テニス、山登り、読書、ギター、詩吟

家族 妻、娘、息子

好きな言葉 「本(もと)を忘れず、末を乱さず」
「鳥の目、虫の目、魚の目」



あだちきよし

無所属

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は 4月9日(日)



選挙のめいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月24日(金)～4月8日(土)
県議会議員選挙 4月1日(土)～4月8日(土) }

あるけん! 行くけん! 選挙権! 大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者2名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日

執行

(両面をご覧ください)

大分県知事選挙公報

大分県

選挙管理委員会

(掲載順序はくじによる)

安心元気 未来創造

わたしたちのふるさと大分県を

「力強い推進力」で新たなステージへ。

みなさまの思いをカタチにするために

全力を尽くします。

佐藤 樹一郎



誰もが安心して住み続けたい大分県

1 安心元気

- 危機管理の徹底(新型コロナウイルス感染症・鳥インフルエンザなど)
- 119番通報の一元化による消防広域ネットワーク(救急出動・搬送の時間短縮)
- 災害などに強い県土(南海トラフ地震、台風などの降雨災害)
- 環境保全(持続可能な自然環境)

知恵と努力が報われる大分県、誰もが訪れたい大分県

2 未来創造

- 中小企業・小規模事業者の活性化、スタートアップ支援
- DX・デジタル化の推進
- 地元で働くことができる産業の集積(企業誘致、宇宙港による宇宙産業)
- おんせん県おおいたの推進(広域観光、インバウンド)
- 広域交通網の形成(中九州横断道路など)
- チャレンジおおいた(水素・EVなどによるカーボンニュートラル、ホバークラフト、ドローン、空飛ぶ車、グリーンスローモビリティ)
- ブランド力のある農林水産業
- 歴史文化、スポーツ、芸術振興による地域づくり(魅力ある大分県)
- 学力・体力の定着と向上、STEAM(スティーム)教育、国際化、デジタル教育(子どもたちの夢を叶える)

子ども、女性、高齢者、障がい者が安心して暮らせる大分県

3 多様性を受け入れる、 支援を要する人に寄り添う社会

- 子どもを産み育てやすい環境をつくれます。
- 高齢者が元気に暮らせる社会をつくれます。
- 障がい者にやさしい社会をつくれます。
- 女性がしっかりと力を発揮し、生き生きと暮らせる社会をつくれます。
- 人権を尊重し、ともに支えあう優しさあふれる社会をつくれます。
- 誰一人として取り残すことなくひとりひとりを大切に社会をつくれます。

佐藤樹一郎 プロフィール

昭和32年大分市生まれ。大分雄城台高校卒業、東京大学卒業、昭和55年通商産業省(現経済産業省)入省、平成21年中小企業庁次長、平成22年JETROニューヨーク事務所長、大分市長(2期:平成27年~令和5年)
[趣味]音楽鑑賞、自転車、読書 [特技]少林寺拳法(2段)

佐藤樹一郎 大分市政2期8年間の経験と実績

Facebook



twitter



Instagram



佐藤樹一郎総合後援会ホームページ▶satokiichiro.com



佐藤樹一郎

無所属

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は 4月9日(日)



選挙のめいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間	県知事選挙	3月24日(金)~4月8日(土)
	県議会議員選挙	4月1日(土)~4月8日(土)

あるけん! 行くけん! 選挙権! 大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者2名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。